

—————>>>> 持続可能な都市のための 20%クラブ

2008.10.21.発行

〰〰〰-----〰〰〰

神奈川宣言ネットワークは、環境への取り組みに関するさまざまな情報交換を通じて、主に地方自治体やNGO等による環境配慮活動を促進することを目指し、神奈川県と持続可能な都市のための20%クラブ（事務局：地球・人間環境フォーラム内）が協力して進めるものです。神奈川宣言に賛同した自治体、20%クラブ会員自治体およびワークショップ参加自治体等へお送りしています。

〰〰〰-----〰〰〰

□■□■□■□

目次

■□■□■□■

-
1. 環境学習を軸とした持続可能なまちづくり（兵庫県西宮市）
 2. こころと体で学ぶ森のエコスクール（宮崎県諸塚村）
 3. エコマネーを使った脱温暖化のまちづくり（広島県府中町）
 4. 県民との協働促進に向けた取り組み（佐賀県）
 5. 環境学習情報センターを核とした環境教育(東京都新宿区)
-

1. 環境学習を軸とした持続可能なまちづくり（兵庫県西宮市）

西宮市は、神戸と大阪という二つの都市圏の中間に位置する住宅都市として発展してきた。2003年12月、西宮市は全国初の「環境学習都市宣言」を行った。宣言では、「環境学習」をまちづくりを支える最も重要な市民活動として捉え、市民・事業者・行政・学校・NPOなどさまざまな主体の参画と協働により、地域に根ざした諸活動を展開していくことが謳われた。また、同宣言の具体化を図るため、2005年度には新環境計画を策定するとともに、環境基本条例を制定した。

◇取り組みに関する詳細はこちら

→<http://www.kanagawadeclaration.jp/caseexamples/Nishinomiya.htm>

2. こころと体で学ぶ森のエコスクール（宮崎県諸塚村）

諸塚村は宮崎県北部の内陸部の山地に位置する。同村の主な産業は、林業、農業（シイタケ栽培）、畜産業などであるが、近年、地域資源を生かした独自の体験型エコツアーの取り組みで注目されている。2007年10月、小学校の体験授業の一環としてエコスクール事業を実施した。

◇取り組みに関する詳細はこちら

→<http://www.kanagawadeclaration.jp/caseexamples/morotsuka.htm>

3. エコマネーを使った脱温暖化のまちづくり（広島県府中町）

広島県安芸郡府中町では「美しい心・まち・自然を育む、くらすば府中」を目標に、2001年度「府中町環境基本計画」を策定した。

公募によって集った町民と行政が、ともに学習し、町内を歩き、問題提起をしながら策定した同計画において、深刻化しつつある地球温暖化の防止にも取り組むこととなり、2002年、全国に先駆け、公益団体・事業者・学識経験者等からなる地域協議会「府中町脱温暖化市民協議会」（以後、協議会）が発足し、エコマネー（地域環境通貨）の取り組みが始まった。

◇取り組みに関する詳細はこちら

→<http://www.kanagawadeclaration.jp/caseexamples/Fuchu.htm>

4. 県民との協働促進に向けた取り組み（佐賀県）

佐賀県は、九州北西部に位置する県で、海苔の生産やハウスみかんの栽培がさかん（ともに収穫量全国第一位）なほか、陶磁器産業（出荷額全国第二位）でも有名である。2003年、当時県知事としては最年少での就任となった古川康知事のもと、近年、様々な分野において斬新な取り組みを進めている。

◇取り組みに関する詳細はこちら

→<http://www.kanagawadeclaration.jp/caseexamples/Saga.htm>

5. 環境学習情報センターを核とした環境教育(東京都新宿区)

新宿区は東京 23 区のほぼ中央に位置し、人口約 31 万人を擁する地域である。同区では、将来の区の環境を見据え、2004 年 1 月、2012 年度までを計画期間とする環境保全施策を体系化した環境基本計画を作成した。基本計画では、個別目標の第一に「環境の大切さを知る」を掲げ、環境学習や環境情報の共有に重点を置いていることから、区では 2004 年 6 月 5 日（「世界環境デー」「環境の日」）、

環境問題に取り組む区民や事業者、NPO などが集い、情報を発信・共有する施設として「環境学習情報センター」を開設した。

同センターは、都庁など高層ビル街を間近に展望する西新宿に位置し、緑が広がる新宿中央公園内にある区民ギャラリー（区民の美術作品などを展示）の 2 階部分に併設されており、施設の総称として「エコギャラリー」と呼ばれている。このエコギャラリーを中心にさまざまな環境学習関連事業が実施されている。

◇取り組みに関する詳細はこちら

→<http://www.kanagawadeclaration.jp/caseexamples/Shinjuku.htm>

【20%クラブでは、会員自治体の取り組み情報・新規会員を募集しています】

▼会員自治体の方へ：新しい環境への取り組み情報をお寄せ下さい

会員自治体さんからの新しい取り組みに関する情報をお待ちしています。

ユニークな取り組みについては、今後ニュースレター等で紹介させていただきます。

▼加入自治体を募集しています

20%クラブは、積極的な環境施策に取り組む国内 41 自治体、海外 26 自治体が加入する、国際的なネットワーク組織です。情報交換を今後より一層進めるため、積極的な環境施策を進める都道府県・市町村の新規加入をお待ちしています（20%クラブの設立経緯、活動内容、会員サービス内容等に関しては下記 HP ご参照下さい）。

◆20%クラブとは？

→<http://www.gef.or.jp/20club/J/20frontjfr.htm>

◆20%クラブ会員自治体リスト

→<http://www.gef.or.jp/20club/J/20frontjfr.htm>

※掲載内容の印刷、ウェブ上での複製・転載等をご相談下さい（お知り合いや
ML へのメールでの転送は歓迎です）。内容に関するご意見・ご質問は下記事
務局まで。

□■□

編集・発行／持続可能な都市のための20%クラブ事務局

（財）地球・人間環境フォーラム内

〒113-0033

東京都文京区本郷3-43-16 成田ビル3階

TEL:03-3813-9735 FAX:03-3813-9737

E-mail:amano@gef.or.jp

【20%クラブ】

<http://www.gef.or.jp/activity/cooperation/20club/index.html>

【神奈川宣言ネットワーク】

<http://www.gef.or.jp/activity/cooperation/network/index.html>

□■□